

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	千葉県道路公社	県所管課	県土整備部道路計画課
代表者	石田秀司	電 話	043-223-3277
所在地	千葉市中央区中央2丁目5番1号		
電 話			
設立年月日	昭和46年5月11日		
ホームページ アドレス	<a href="http://www.chiba-dourokousha.or.jp/">http://www.chiba-dourokousha.or.jp/</a>		
事業内容	千葉県の道路行政と一体となり、地方的な幹線道路の整備を促進し、交通の円滑化・住民福祉の増進及び産業経済の促進を図るため、道路整備特別措置法に基づく有料道路並びに道路運送法に基づく有料道路とその附帯する施設の建設及び管理運営		

1 出資等の状況(H24.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	15,418,250
------------	------------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	13,677,000	88.7%	1	
茨城県	1,741,250	11.3%	2	
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H24.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他			

### 3 財務状況

#### (1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	21年度	22年度	23年度
総資産	72,614,869	72,678,906	72,474,779
負債	58,195,434	58,175,359	57,914,108
(うち有利子負債)	15,321,726	14,017,072	12,922,684
純資産	14,419,435	14,503,547	14,560,671
累積損益(利益剰余金)	-998,815	-914,703	-857,579

#### (2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	21年度	22年度	23年度
総収入 (＝売上高＋営業外収益＋特別利益)	4,734,553	4,562,251	4,023,412
経常損益	46,208	84,112	57,124
当期損益	46,208	84,112	57,124
減価償却前当期損益	1,640,421	1,775,386	1,676,057

### 4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	21年度	22年度	23年度
借入金残高	22,518,817	20,450,649	18,593,336
うち県からの借入金残高	6,701	6,701	6,701
うち県以外からの借入金残高	22,512,116	20,443,948	18,586,635
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高	22,512,116	20,443,948	18,586,635

※一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

〈貸借対照表〉 純資産⇒正味財産合計

利益剰余金⇒一般正味財産

〈損益計算書〉 損益計算書⇒正味財産増減計算書

総収入(＝売上高＋営業外収益＋特別利益)⇒総収入(＝経常収益＋経常外収益＋当期指定正味財産増加額)

経常損益⇒当期経常増減額

当期損益⇒当期一般正味財産増減額

※累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

## 5 県の財政支出の状況

### (1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	21年度	22年度	23年度
委託料	(主)五井本納線 整備事業 国道126号道路改築事業 他	1,028,682	856,326	390,023
補助金・交付金・負担金	地方職員共済組合負担金	7,613	7,631	7,393
合計		1,036,295	863,957	397,416

### (2) その他

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	21年度	22年度	23年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合計		0	0	0

### (3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	21年度	22年度	23年度
委託料のうち再委託したもの		887,416	809,302	316,224
再委託のうち入札によるもの	道路改良、高欄設置、橋梁照明灯設置 他	881,257	803,506	310,330
再委託のうち随意契約によるもの	水質、構造物、境界杭、用地測量 他	6,159	5,796	5,894

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(1) 役職員数

(単位:人)

項目	22年度	23年度	24年度
常勤役員数	3	2	2
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員	1	0	0
常勤職員数	34	28	25
うち県退職者			
うち県派遣職員	4	2	2

(2) 役職員の平均年収等の状況

項目	22年度	23年度	24年度
役員数(県派遣又は県OB)	3人(2人)	2人(1人)	2人(1人)
役員平均年齢	60.7歳	62.0歳	59.5歳
平均年収(千円)	9,882千円	9,456千円	9,731千円
職員数(県派遣又は県OB)	34人(4人)	28人(2人)	25人(2人)
職員平均年齢	46.1歳	44.8歳	43.2歳
平均年収(千円)	7,502千円	7,181千円	6,992千円

- ① 対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)
- ② 役職員数は実人員を記入してください。
- ③ 平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

※実人員の考え方

- ・4月に役員が4人いて、年度途中で2人交替し、年度末に4人であった場合の実人員は4人
- ・4月に役員が5人いて、10月から1人減り、年度末に4人であった場合の実人員は4.5人

※平成24年度の平均年収については推計となる。

7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	経営改善
改革方針(概要)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業量に応じた必要人員数の検討及び人員の削減を行う。23年度より常勤役員を2名としたが、向こう5年以内を目的に県派遣職員をなしとする。また、22年度から24年度までの3か年で、プロパー7名を減員する。</li> <li>・残る9路線の経営安定に向けて、引き続き経費削減、事務改善及び増収を図る。</li> </ul>
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役職員の削減を継続 17年度70人→18年度56人→19年度54人→20年度46人→21年度40人→22年度37人→23年度30人</li> <li>・19年度から、千葉外房有料道路について料金所2箇所から1箇所に統合し経費削減、通行料金を引き下げた利用促進と徴収期間を延伸した経営の安定化。九十九里有料道路について、一部料金所を夏季のみの営業とし経費削減の実施。</li> <li>・19年度に今後10年間の経営改善計画を策定し経費削減に取り組む。</li> <li>・21年度に策定した中期経営計画を継続中であり、今年度次期中期計画を策定中である。</li> <li>・料金徴収業務を一体的に行うことにより、業務委託費の削減を図る。 (九十九里有料道路と東金九十九里有料道路)</li> </ul>
その他(特記事項等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の増加に向けた利用促進対策として、周辺施設や企業と連携を図り多様なサービスに努めことや情報サービスを提供するパソコンの設置及び観光施設のパンフレットを設置している。</li> <li>・有料道路周辺において、実施されるイベントに参加。</li> </ul>

\* 平成24年3月に千葉県行政改革推進本部で決定した改革方針とその取組状況を記載してください。